

## 短期大学部共通の「教育理念」「教育目的」「3つのポリシー」について

<p>建学の精神</p>	<p>「神を畏れることは、知識のはじめである」(『旧約聖書』「箴言」第1章第7節より)</p> <p>中部学院大学短期大学部は、学校法人岐阜済美学院寄附行為第3条(目的)(提出-34)「この法人は福音主義のキリスト教に基づいて、教育基本法及び学校教育法に従い、教育事業を経営する」と規定し、中部学院大学短期大学部学則第1条(提出-3)が「本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、キリスト教精神による人格教育を基盤として、広く一般教養として必要な知識を授けるとともに、深く実際に役立つ専門の学芸を教授・研究し、清らかな人格と高い教養、豊かな情操を養い、よりよき社会人としての人間形成を行なうことを目的とする」と規定し、「建学の理念」を福音主義キリスト教に置いている。</p> <p>この人格教育の実現を目指す<b>教育理念</b>は、<u>同じく人格として創造された他者との共同関係において実証</u>されるものでなければならない。この共同関係においてキリスト教精神による「<u>愛と奉仕</u>」が尊重される。本学は、人間としての基本的なものの見方・考え方を養い、他者の痛みを理解し、責任をもって自らの使命に生きる人間の育成を志すものである。このことが「建学の精神」(提出-2)に表わされている。</p> <p>この「建学の精神」は、本学院がキリスト教主義学校として再出発した1947(昭和22)年以降、教育の基として用いられていた聖書章句の一つであり、1969(昭和44)年に当時本学の学長であった片桐孝先生が「建学の聖句」(建学の精神)として定めたものである(聖書の翻訳文については、1997(平成9)年に学院長通達として確定させた)。</p> <p>「神を畏れる」とは、人智を超えた神の叡智の前に謙虚であることを指している。それは、また、<b>愛と義と公平</b>を求める神の意志を尊重することであり、そこよりはじまる「知識」は、技術的知性だけではなく、それを<u>真に生かす叡知的理性</u>を指している。また、それは、隣人愛に生きることを促し、正義、自由、平和を祈り求める「知識」のことである。ここから導かれる人間像は、神を畏れ、真理を追求する人間であり、具体的には愛する人、奉仕する人、賛美する人となる。以上から、本学の「建学の精神」は、教育基本法が掲げる個人の尊厳、真理と正義の希求、公共の精神を尊重、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成、さらには伝統の継承、新しい文化の創造を目指す教育に十分に応えるものであり、その意味で本学の人間教育は高い公共性を有していると言える。</p> <p>また、本学は、次に掲げるような様々な媒体を通して、「建学の精神」を学内外に公表しており、ステークホルダーの理解を得るための取組を確立させている。</p>
<p>教育理念</p>	<p>中部学院大学短期大学部は、建学の精神を具現化するものとして、他者の痛みを理解し、真理と正義の追求と実現を自らの使命とする人間の育成を教育の理念とする。この理念のもとに、幼児教育学科、社会福祉学科を設置している。</p>

<p>教育目的</p>	<p>中部学院大学短期大学部の幼児教育学科、社会福祉学科は、キリスト教精神による人格教育を基盤として、一般教養と専門的知識を教授・研究し、人間性と創造性を高め、社会に奉仕する人間の育成を行う。</p> <p>このことは、中部学院大学短期大学部学則第 1 条において、「本学は、教育基本法及び学校教育法に基づき、キリスト教精神による人格教育を基盤として、広く一般教養として必要な知識を授けるとともに、深く実際に役立つ専門の学芸を教授・研究し、清らかな人格と高い教養、豊かな情操を養い、よりよき社会人としての人間形成を行なうことを目的とする」と規定している。</p>
<p>アドミッションポリシー</p>	<p>1. 求める人間像</p> <p>短期大学部では、専門職としての知識を身につけ、地域社会や人々の生活に貢献できる人材を育成することを目標としています。</p> <p>そのため、以下の資質を持つ人を求めています。</p> <p>(1) 知識や専門技術を身につけようとする人</p> <p>(2) 個性を尊重し、相手の思いに共感できる人</p> <p>(3) 他者や社会のために自ら考え、行動できる人</p> <p>2. 入学までに身につけておく力</p> <p>短期大学部での学びを効果的に進めるためには、基礎学力と学習習慣、他者を思いやる心構えを身につけておくことが基本となります。</p>
<p>カリキュラムポリシー</p>	<p>短期大学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）で示した目標を達成するために、教育の基本的な視点を以下の 3 点にまとめ、教育課程編成の方針としています。</p> <p>1. 専門知識や技術を深め、実践場面で活用できる力を育てる。</p> <p>2. 社会人として必要なコミュニケーションスキルや情報リテラシー等の基礎力を育てる。</p> <p>3. 現場での体験を重視し、現場の課題を自ら見つけ解決していくための力を育てる。</p>
<p>ディプロマポリシー</p>	<p>短期大学部では、所定の単位を取得し、以下の 3 つの力を身につけた者に対して学位を授与します。</p> <p>1. 豊かな教養と短期大学士にふさわしい専門性を身につけている。</p> <p>2. 人の個性に共感し、多面的に理解することができる。</p> <p>3. 職業人として、自分自身が果たすべき役割や使命を考え、自ら進んで実行できる。</p>